

プレスリリース
報道関係者各位

2018年1月24日
日本CSO協会 会長 清水 昇

国内CSO事業に関する実態調査 -2017年版- 速報データ
2017年10月時点の稼働コントラクトMRは3,515人(前年比-9.5%)に減少
活用企業数は13社増加し過去最高の116社に

日本CSO協会では、2011年より国内CSOにおける医薬品のマーケティング・販売に係る事業実態を調査しており、今年度もCSO市場規模(コントラクトMR数およびCSO活用企業数)に関する速報データをまとめました。

2017年10月時点のコントラクトMR数は3,515人で、昨年の3,882人から9.5%減少し、国内全MR数に占める比率は5.6%となりました。一方で、CSO活用企業は過去最多の116社(前年より13社増)と増加傾向が継続しています。

全調査結果は、日本CSO協会の今年度の活動と併せて、本年4月の活動報告会において発表いたします「わが国のCSO事業に関する実態調査 -2017年度-」をお待ちください。

国内CSO事業に関する実態調査 -2017年版- の概要

【調査対象】日本CSO協会に所属するCSO8社

【調査事項】CSO事業の動向、CSO企業およびコントラクトMRの状況

主な調査内容

- ・CSO市場規模の推移(コントラクトMR数、CSO活用企業数)
- ・導入目的別、疾患領域別にみたコントラクトMRの活用動向
- ・経験者、異業種出身者別にみたコントラクトMR数の推移等

【調査時期】

調査基準日：2009年～2017年における10月1日

調査期間：2017年10月～2018年1月

本件に関する問い合わせ先

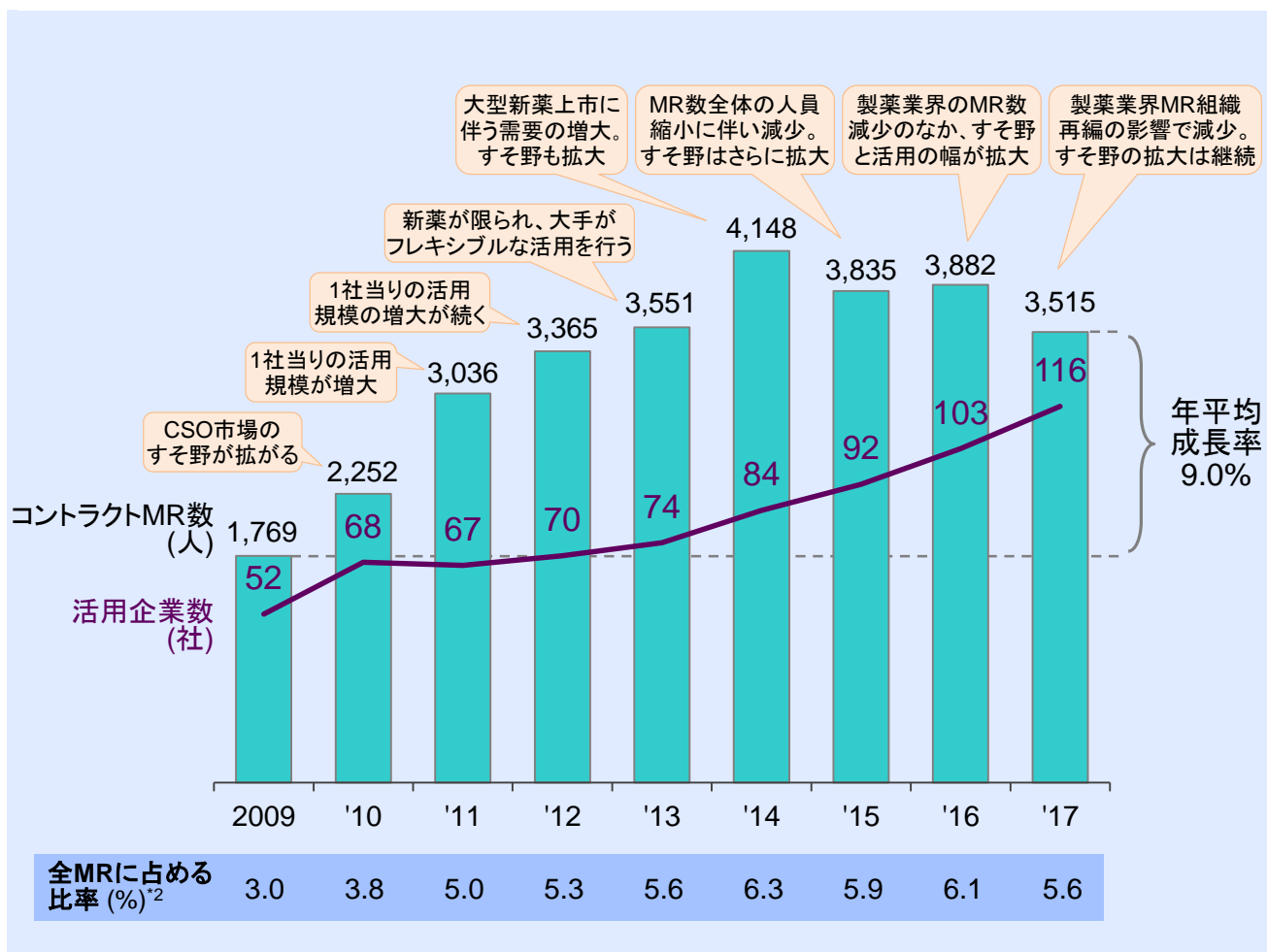
日本CSO協会 広報・マーケティング運営委員会 CSO事業実態調査担当

電話：03-6859-9727 メール：info@jcsoa.gr.jp (公式ウェブサイト <https://www.jcsoa.gr.jp/> 内)

CSO市場規模の推移 (コントラクトMR数、CSO活用企業数)

-速報-

- 国内の稼働コントラクトMRは3,515人 (前年比9.5%減) に減少、コントラクト比率は5.6%へ
- CSO活用企業は過去最多の116社 (前年より13社増) とすそ野の拡大が継続
- 2017年10月時点におけるコントラクトMR数は、前年比9.5%減の3,515人と減少に転じた。製薬業界の人員調整や営業組織体制の見直しが本格化するなか、コントラクトMR稼働数にも影響がみられた。
- 一方で、近年増加傾向が顕著なCSO活用企業数は、前年よりさらに13社増加し、116社と過去最高を更新した。スペシャリティ領域やジェネリック品、医療機器メーカーなどで、戦略的にコントラクトMRを活用する動きが加速しており、すそ野の拡大は継続している。
- 医療環境が大きく様変わりするなか、CSOサービスも高度化・多様化する顧客毎のニーズに対応したものへと変化してきている。



*1. MR業務に従事する者のほか、医療機器担当者やMSL (メディカル・サイエンス・リエゾン)、エデュケーショナル・ナース等を含む。2009~2011年については、受注ベースの人数から実稼働数を算出

*2. 全MR数は、MR認定センターによる「MR白書」の2008~2017年度データ (各翌年3月31日付け調査) に基づく